



藤枝市の家計と財産の概要



～公会計制度にみる藤枝市の平成23年度決算（簡易版）～

藤枝市では、公会計制度に基づき、平成23年度決算における財務諸表を作成しました。これにより、藤枝市の資産状況や現金の流れなどの経営状況を知ることができます。また、財務諸表は民間企業でも作成しているため、民間企業との比較も可能になります。



4つの財務書類ってなに？
どんなことがわかるの？

4つの財務書類とは、

「行政コスト計算書」、「貸借対照表」、「純資産変動計算書」、「資金収支計算書」のことなんだ。

民間の会社でも、それぞれ「損益計算書」、「貸借対照表」、「株主資本等変動計算書」、「キャッシュ・フロー計算書」を作成しているんだ。

民間と同じような4つの表を作成することにより、民間との比較が容易になるといわれているんだ。

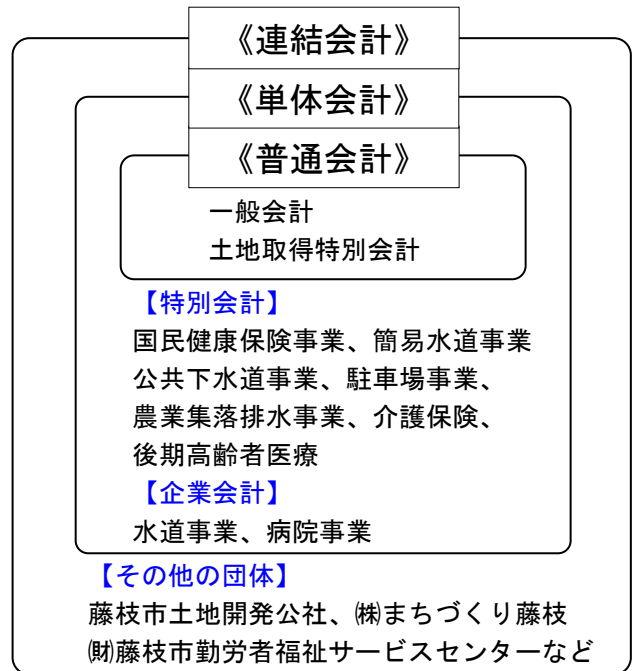


藤枝市の公会計は、どんな
会計で作られているの？

藤枝市の公会計は、普通会計（一般会計・土地取得特別会計）と、9つの特別会計・企業会計（単体会計）のほか、8つの外郭団体（連結会計）からできているんだ。ここでは主に単体会計での説明をするぞ。



図解すると……



その1 行政コスト計算書



『行政コスト計算書』とは、市が行う様々な事業によってかかった「費用」と、使用料や手数料などの「収入」を表すものだ。昨年度と比べてどうなったかな？

前年度と比較すると・・・
経常費用が18億円増
経常収益が1億円減

【単体会計】

(単位:億円)

| 科目 | H23 | H22 | 前年対比 |
|------------|------|------|------|
| 経常費用 | 682 | 664 | 18 |
| 経常収益 | 166 | 167 | △1 |
| 純行政コスト | 516 | 497 | 19 |
| (1人当たり、万円) | (36) | (34) | (2) |

<解説>

『経常費用』とは

①人にかかるコスト

議員報酬・職員給与・退職給付引当金等

②物にかかるコスト

備品や消耗品の購入・施設等の維持管理費・減価償却費等

③移転支出的なコスト

子ども手当や団体等への補助金・社会保障費等

『経常収益』とは

施設の使用料や様々な証明手数料等

『純行政コスト』とは

経常費用を経常収益で賄えない部分のこと

前年に比べて経常費用が増えたのは、移転支出的なコストが増えたからだ。これは子ども手当などが主な理由だ。純行政コストを市民一人当たりで計算すると、約36万円のお金が使われたことがわかるんだ。平均は、20～50万円であるから、藤枝市の純行政コストは平均的と言えるんだ。



経常費用が増えているのがわかるね。これってどんなお金なの？

その2 貸借対照表



次は、『貸借対照表』これは、年度末の資産や負債、純資産を表すものだ。

【単体会計】

(単位:億円)

| | | |
|-------|-------|-----------|
| 《H22》 | 資産 | 負債 1,076 |
| | 3,945 | 純資産 2,869 |



前年度と比較すると・・・
資産 44億円減
負債 26億円減
純資産 18億円減

(単位:億円)

| | | |
|-------|-------|-----------|
| 《H23》 | 資産 | 負債 1,050 |
| | 3,901 | 純資産 2,851 |



前年と比較すると負債が26億円も減ってるんだね！



そのとおり！

平成23年度も借金の返済が進んだことで、負債が確実に減ってきているんだ。減価償却などで資産は減少しているが、負債の4倍近い資産を持っているから、藤枝市の財政の健全化が十分確保されていることがわかるんだ。

※純資産とは 道路や施設の建設や土地を購入した際にこれまでの世代が負担した経費のこと

その3 純資産変動計算書



3つめは、『純資産変動計算書』
これは、1年間に純資産がどのように
増減したかを表すものだ。

前年度と比較すると・・・
純資産残高は18億円減

【単体会計】

(単位:億円)

| 科目 | H23 | H22 | 前年度比 |
|------------------------|-------|-------|------|
| I 財源変動の部 | 9 | 16 | △7 |
| II 資産形成充当財源変動の部 | 38 | 35 | 3 |
| III その他の純資産変動の部 | △65 | △74 | 9 |
| 当期変動額合計 (I + II + III) | △18 | △23 | 5 |
| 前期末純資産残高 | 2,869 | 2,892 | △23 |
| 当期末純資産残高 | 2,851 | 2,869 | △18 |

<解説>

『財源変動の部』とは

財源をどこから(税金や国・県補助金など)調達し、
どのように使われた(行政コストや出資金など)
かを表すもの

『資産形成充当財源変動の部』とは

固定資産や金融資産などの増減を表すもの

今年度の純資産残高は、
18億円の減少となったんだ。
来年度は固定資産の価値の
見直し(固定資産の評価替)
があるぞ。



その4 資金収支計算書



最後は、『資金収支計算書』
これは、1年間の資金の動きを表したもので、
どのような活動に資金を使ったかを表すんだ。

前年度と比較すると・・・
資本的収支が12億円減
基礎的財政収支が11億円減

【単体会計】

(単位:億円)

| 科目 | H23 | H22 | 前年度比 |
|-----------------------|-----------|-----|------|
| I 経常的収支 | 94 | 93 | 1 |
| II 資本的収支 | △49 | △37 | △12 |
| 基礎的財政収支 (I + II) | 45 | 56 | △11 |
| III 財務的収支 | △54 | △40 | △14 |
| 当期資金収支 (I + II + III) | △9 | 16 | △25 |
| 期首資金残高 | 44 | 28 | 16 |
| 期末資金残高 | 35 | 44 | △9 |

<解説>

経常的収支・・・市のサービスに係る経費
(人件費や消耗品など)と

市税や国県からの収入との差額

資本的収支・・・固定資産や長期金融資産などの
支出と固定資産や長期金融資産
の売却・償還収入との差額

財務的収支・・・支払利息や借入金の償還と
新たな借入との差額

「基礎的財政収支」って何?



基礎的財政収支は、プライマリーバラン
スともいうんだ。

これは、行政サービスに係る費用を、
新たな借金をせず、毎年の税金などで
賄えているかを表していて、平成23年度
は**プラス45億円**となったんだ。

期末資金残高は9億円減少しているが、
上記の資金を活用して新たな借金を抑
え、着実に返済を進めているからなんだ。



まとめ



公会計にはいくつかの基準があって、平成23年度の藤枝市の経営状況を藤枝市と同じ基準の約100団体と比べると、ほぼ中位にあり、

『健全な財政状態』

を保っているぞ。



公会計について、だんだんとわかってきたぞ。
これからも公会計について一緒に勉強していこう！

登場キャラクターの紹介

「がん撲滅戦隊ウケルンジャー」



「健康・予防 日本一」を目指し、藤枝市のがん検診の受診率のさらなる向上を使命として登場した「ウケルンジャー」。がん検診を実施する胃・肺・大腸・子宮・乳房をイメージしたマークを顔につけ、ベルトには藤枝を表す「F」をつけている。

「女性は20歳になったら子宮がん検診、30歳になったら乳がん検診、40歳以上の人は、性別を問わず、胃・大腸・肺がん検診を受けましょう！」

公会計についてもっと詳しく知りたい方は、詳細版の資料もありますので、是非ご覧下さい。

【藤枝市ホームページ】

<http://www.city.fujieda.shizuoka.jp>

藤枝市役所 企画財政部財政課

〒426-8722

静岡県藤枝市岡出山1-11-1

電話：054-643-3234 FAX：054-643-3604

E-mail：info@city.fujieda.shizuoka.jp